

## 事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成 31 年 3 月 15 日		事業所名: 児童発達支援センターキッズみのり(児童発達支援)				
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	1	3	スペースを分けている。限られた空間をよりよく使用できるよう工夫を重ねたい。
	②	職員の配置数は適切である	2	5	3	加配の職員を配置している。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6	2	2	プレーエリア等仕切りなどでわかりやすくしている。
	④	生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	3	2	3	建物は新しくないが清潔が保てるように清掃を行っている。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	2	5	3	部分部分での職員の参画はあるが、今後広く実施できるよう検討していく。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	1	2	アンケートは毎年行っていたが、評価表も実施する。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開している	1	5	3	今後法人のホームページで公開予定である。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	3	3	外部評価は実施していない。今後検討を行う。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	3	0	内部・外部の研修を実施。
適切な 支援の 提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6	2	1	保護者ニーズの把握、課題分析を行い計画作成している。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	1	0	キッズ独自ののアセスメントツールを使用。
	⑫	児童発達支援計画書には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3	4	1	ガイドラインに基づき、保護者にとってわかりやすい計画を作成していく。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7	3	0	個々の目標に適した支援を行っている。
	⑭	活動プログラムの立案をチームでおこなっている	5	2	2	クラス単位で実施している。
⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	5	1	利用児の実態や目標にあったプログラムとなるようにクラス会議等で協議している。	

	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7	2	1	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	6	0	朝礼を毎朝実施して職員の情報共有を図っている。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	5	2	終礼を実施して職員の情報共有を図っている。
	⑲	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	4	0	計画に沿った記録を行っている。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1	0	定期的、必要時に見直しを実施している。
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	2	1	児童発達管理責任者または、担当職員が会議に参画している。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援をおこなっている	7	2	1	地域の保健師、教育員会等との連携をおこなっている。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援をおこなっている	9	0	1	保健師、医師、訪問リハ等との連携をおこなっている。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関と連絡体制を整えている	8	1	0	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	9	0	1	関係する園や学校等との連携、情報共有を行っている。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	9	1	0	学校に訪問を行ったり、文章等で情報共有等実施している。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	4	1	協会等入会しており、研修など実施している。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会がある	10	0	0	地域の保育園との交流を実施している。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4	0	2	協議会に参画している。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9	5	0	
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3	0	4	2月に実施予定である。
	㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	4	1	

保護者への説明責任等	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得てる	9	1	0	
	③④	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8	2	0	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	9	1	0	
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れ場合に迅速かつ適切に対応している	8	2	1	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	10	0	0	
	③⑧	個人情報に十分注意している	10	0	0	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10	0	0	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6	1	3	法人のみのり祭り等では実施しているが、キッズ単独での行事では実施していない。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	10	0	0	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8	1	1	火災避難訓練を月1回、地震、不審者避難訓練を各月で実施している。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	9	1	0	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	9	1	0	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9	0	1	ヒヤリハットの報告時、文面で情報の共有を行っている。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8	2	0	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5	4	1	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表：平成 31 年 3 月 15 日 保護者等数（児童数） 20人 回収 17 枚 割合 85%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	2	1	0	・クラスの部屋が人数に対して少し狭いと思う。 ・工夫して、スペースの確保が出来ていると思われる。	限られた空間を工夫しながら使用します。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	1	0	0	・配置数や専門性については詳しくわからないので・・・	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16	1	0	0	・カードにより場所が示されている。 ・施設内の段差は比較的少ないと思われる。	
	④	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	15	2	0	0	・廊下を通るときに少しトイレのにおいが気になります。 ・清潔にされているが建物が老朽化している。 ・こまめに掃除されて清潔を保つようにされていると思われる。	
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか	16	1	0	0	・問題について一緒に考えて計画されていると思う。	
	⑥	児童発達支援計画書には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	17	0	0	0	・スモールステップでわかりやすく細かく設定されている。	
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	17	0	0	0	・計画に沿って工夫しながら援助されている。相談していたことがぐんぐん伸びているので驚いています。	
	⑧	活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	15	1	0	1	・日々、活動内容が異なっていると思う。	

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	15	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未体験なのでわかりません。</li> <li>・定期的に外部との交流を図る行事が取り入れられていると思う。</li> </ul>	
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変更内容があればその都度説明されていたと思う。</li> </ul>	
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	17	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画書に基づき、援助・支援について説明されたことがある。</li> </ul>	
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング※4等）が行われているか	16	1	0	0		
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	16	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生同士での把握ができていないこともある。</li> <li>・毎日細かいところまでご報告いただいで感謝しています。</li> <li>・子どもの様子をお互いに情報交換し、課題に取り入れられていると思う。</li> </ul>	
	⑭	定期的に保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お話を聞いていただけて子育てがぐっと楽になりました。</li> <li>・家での様子や園での様子を交換することができている。</li> </ul>	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	16	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者同士で円滑にコミュニケーションが図れるように配慮してくださっている。</li> </ul>	
保護者	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	16	0	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談について早い対応を取ってくださっていると思う。</li> <li>・担当の先生だけでなく他の先生も状況把握してくださっていると思う。</li> </ul>	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に発行される便りで、子どもの様子や園の様子を知ることができていると思います。</li> </ul>	

への説明等	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	1	0	0		
	⑲	個人情報に十分注意しているか	17	0	0	0	・十分注意されていると思う。	
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	15	2	0	0	・詳しい内容はわかりませんが、マニュアルに準じて対応されていると思います。	
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	2	0	0		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	17	0	0	0	・よくなれ通園もスムーズにできています。 ・毎日楽しく通えていると思う。 ・友達にも少しずつ興味を示すようになった。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	17	0	0	0	・日々、成長している我が子の姿が見られ感謝の気持ちでいっぱいです。 ・こちらのニーズに合わせて出来る限りの対応をしてくださっていると思います。	

○この「保護者等からの事業所評価の結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所向け 放課後等デイサービス評価表

平成30年度 集計結果

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境 ・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	2	0	
	②	職員の配置数は適切であるか	5	1	0	個別のニーズが増え、職員配置数を調整している。外出時、職員数が多いと安心なため検討していく。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	3	
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	1	4	1	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	1	業務改善につなげていく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	0	2	4	今後法人のホームページで公開予定である。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	3	3	外部評価は実施していない。今後検討を行う。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1	1	研修に参加する機会を設けていく。
	⑨	アセスメントを適当に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2	0	モニタリング時にアセスメントを行い、ニーズに対応している。
適切 な 支 援 の 提 供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	0	4	2	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	4	0	集団においてチームで立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	1	様々な視点より課題を設定している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	2	0	その時期に応じた課題を設定している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0	個々に応じた課題を設定している。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	3	0	集団の前には打ち合わせをし確認をしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2	1	後日振り返りを行っている。兼務職員は参加できないため、会議録を参照している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	2	0	記録をもとに、支援の改善につなげている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	0	半年に1回行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	2	3	1	
関係機関 関 た 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 と の 連 携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	1	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	2	0	保護者送迎の為、学校とのかかわりが取りにくい、必要な場合は情報共有を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	2	1	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2	0	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	3	0	対象者がまだいないが、今後必要な場合は情報提供していく。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	2	4	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	6	



	⑳	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	3	協議会に参画している。
	㉑	日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	療育後の振り返りの際、共通理解できるようお話をしている。
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2	3	
保護者への説明責任等	㉓	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	0	契約時に行っている。
	㉔	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言等と支援を行っているか	6	0	0	療育後の振り返りの際行っている。
	㉕	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	1	保護者交流日を設け、保護者間の連携につなげている。
	㉖	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	適切に対応をしている。
	㉗	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	2	2	2	集団ではわかりやすく情報発信を行っている。
	㉘	個人情報に十分注意しているか	5	0	1	
	㉙	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	
	㉚	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営をしているか	2	1	4	
非常時等に対応	㉛	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2	0	契約時にお伝えをしている。
	㉜	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1	0	定期的に訓練を行っている。
	㉝	虐待を防止するために、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を行っているか	6	0	0	年1回研修を行っている。

④①	どのような場合にもやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	2	2	
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	1	
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	行っている。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者向け 放課後等デイサービス評価表

公表：平成31年3月15日 保護者等数（児童数）99人 回収81枚 割合81.8%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未記入	ご意見
環境 ・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	79	2	0	0	今の人数であればよい。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	78	2	0	1	OTがいるとより良い。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	68	12	1	0	
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	76	4	0	1	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	75	5	0	1	子どもが喜ぶことをしている。好きなこと以外も抵抗なく取り組めると良い。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	19	39	20	3	
保護者への 説明等	⑦	支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	81	0	0	0	事前に説明があり、わかりやすい。
	⑧	日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	78	3	0	0	療育の様子を写真プリントでもらえて楽しみ。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	74	7	0	0	面談・学校との連携を図ってもらえている。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	27	46	6	2	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	65	15	0	1	問い合わせに対して、迅速に対応してもらっている。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	80	1	0	0	振り返りの時間がある。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子供や保護者に対して発信しているか	49	28	2	2	定期的に会報などあれば良い。

非常時等の対応	⑭	個人情報に十分注意しているか	79	2	0	0	注意している。
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	59	19	2	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練がおこなわれているか	33	38	8	2	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	72	3	0	6	学校で疲れている時は、あまりやる気がでない。喜んでいる。楽しみだ、信頼関係が出来ている。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	72	3	0	6	学校以外で勉強・相談できるところがあるのは心強い。

○この「保護者等からの事業所評価の結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。